

10人の乙女のたとえ(25:1-13)

25:1 そこで、天の御国は、それぞれともしびを持って花婿を迎えに出る、十人の娘にたとえることができます。

25:2 そのうちの五人は愚かで、五人は賢かった。

25:3 愚かな娘たちは、ともしびは持っていたが、油を持って来ていなかった。

25:4 賢い娘たちは自分のともしびと一緒に、入れ物に油を入れて持っていた。

25:5 花婿が来るのが遅くなったので、娘たちはみな眠くなり寝入ってしまった。

《中略》

25:13 ですから、目を覚ましていなさい。その日、その時をあなたがたは知らないのですから。

タラントのたとえ(25:14-30)

25:14 天の御国は、旅に出るにあたり、自分のしもべたちを呼んで財産を預ける人のようです。

25:15 彼はそれぞれその能力に応じて、一人には五タラント、一人には二タラント、もう一人には一タラントを渡して旅に出かけた。するとすぐに、

25:16 五タラント預かった者は出て行って、それで商売をし、ほかに五タラントをもうけた。

25:17 同じように、二タラント預かった者もほかに二タラントをもうけた。

25:18 一方、一タラント預かった者は出て行って地面に穴を掘り、主人の金を隠した。

25:19 さて、かなり時がたってから、しもべたちの主人が帰って来て彼らと清算をした。

《以下略》

祝福された人たち(25:31-40)

25:31 人の子は、その栄光を帯びてすべての御使いたちを伴って来るとき、その栄光の座に着きます。

25:32 そして、すべての国の人々が御前に集められます。人の子は、羊飼いが羊をやぎからより分けるように彼らをより分け、

25:33 羊を自分の右に、やぎを左に置きます。

25:34 それから王は右にいる者たちに言います。『さあ、わたしの父に祝福された人たち。世界の基が据えられたときから、あなたがたのために備えられていた御国を受け継ぎなさい。』

25:35 あなたがたはわたしが空腹であったときに食べ物を与え、渴いていたときに飲ませ、旅人であったときに宿を貸し、

25:36 わたしが裸のときに服を着せ、病気をしたときに見舞い、牢にいたときに訪ねてくれたからです。』

25:37 すると、その正しい人たちは答えます。『主よ。いつ私たちはあなたが空腹なのを見て食べさせ、渴いているのを見て飲ませて差し上げたでしょうか。』

25:38 いつ、旅人であるのを見て宿を貸し、裸なのを見て着せて差し上げたでしょうか。』

25:39 いつ私たちは、あなたが病気をしたり牢におられたりするのを見て、お訪ねしたでしょうか。』

25:40 すると、王は彼らに答えます。『まことに、あなたがたに言います。あなたがたが、これらのわたしの兄弟たち、それも最も小さい者たちの一人にしたことは、わたしにしたのです。』

### 受難予告(26:1-5)

26:1 イエスはこれらのことばをすべて語り終えると、弟子たちに言われた。

26:2 「あなたがたも知っているとおりに、二日たつと過越の祭りになります。そして、人の子は十字架につけられるために引き渡されます。」

26:3 そのころ、祭司長たちや民の長老たちはカヤパという大祭司の邸宅に集まり、

26:4 イエスをだまして捕らえ、殺そうと相談した。

26:5 彼らは、「祭りの間はやめておこう。民の間に騒ぎが起こるといけない」と話していた。

### ベタニヤにて(26:6-13)

26:6 さて、イエスがベタニアで、ツアラアトに冒された人シモンのおられると、

26:7 ある女の人が、非常に高価な香油の入った小さな壺を持って、みもとにやって来た。そして、食卓に着いておられたイエスの頭に香油を注いだ。

26:8 弟子たちはこれを見て、憤慨して言った。「何のために、こんな無駄なことをするのか。」

26:9 この香油なら高く売れて、貧しい人たちに施しができたのに。」

26:10 イエスはこれを知って彼らに言われた。「なぜこの人を困らせるのですか。わたしに良いことをしてくれました。」

26:11 貧しい人々はいつもあなたがたと一緒にいます。しかし、わたしはいつも一緒にいるわけではありません。」

26:12 この人はこの香油をわたしのからだに注いで、わたしを埋葬する備えをしてくれたのです。」

26:13 まことに、あなたがたに言います。世界中どこでも、この福音が宣べ伝えられるところでは、この人がしたこと、この人の記念として語られます。」